

## 【総務係】

### 1 就学援助費

2,209万円

市内に居住し、経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、市及び国の基準に基づき、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を援助する制度です。令和4年度からタブレットの持ち帰り学習に対応するため、オンライン学習のための通信費が追加されました。



### 2 遠距離通学補助制度

260万円

市内に居住し、遠距離通学をする児童生徒に対して、市の基準に基づき、通学に係る経費の一部を補助する制度です。小学校の児童には定額が、中学校の生徒に対しては、自転車とヘルメット購入費の一部が補助されます。



### 3 各種大会派遣事業

100万円

市内中学校生徒のスポーツ及び芸術文化活動の振興や各種大会（中学校体育連盟が主催する県大会以上の大会や吹奏楽部連盟が主催する吹奏楽コンクールの県大会以上の大会等）に出場する生徒の費用を負担軽減する制度です。

学校からの申請により補助されます。



### 4 高校振興費

1,529万円

曾於高校の在学生等及び曾於高校に対し、総合的な支援を行うことにより、保護者負担の軽減及び教育活動を充実・活性化させることを目的とする制度です。

主な支援対策事業は、次のとおりです。

- ① 曾於市中学校スクールバス活用事業
- ② 制服等購入費補助事業
- ③ 遠距離通学費補助事業
- ④ 資格取得費補助事業
- ⑤ 通信講座受講料補助事業
- ⑥ 教科指導支援事業
- ⑦ 笑顔輝き夢かなう事業



## 【学校管理係】

### 1 学校管理費

3億6,975万円

市内の小学校18校及び中学校3校の学校施設の維持管理等に伴う経費です。

学校施設の維持に必要な光熱水費に加え、消防用設備や電気工作物の保安管理などの管理業務の費用も含まれます。

安全確保のための施設修繕や樹木剪定・高木伐採も行います。



### 2 教育振興費

4,238万円

教育振興のために児童生徒が授業で使用する教材備品や図書を整備します。

GIGAスクール構想の実現に向けたICT機器（学校パソコン・タブレット・電子黒板）を計画的に導入しています。



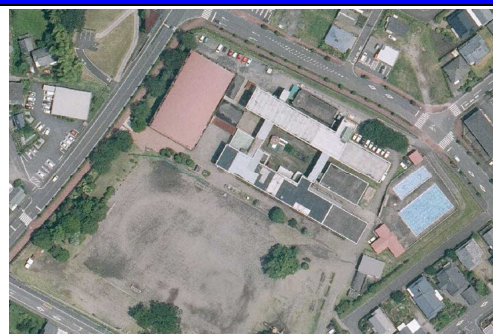
### 3 末吉小学校改築事業

1,443万円

校舎が老朽化している末吉小学校の改築に向けて、計画や構想を策定し、事業を進めます。

令和5年度計画

- ・耐力度調査
- ・敷地現況測量
- ・設計技術提案



## 【学校給食係】

### 1 学校給食

1億6,036万円

市内21校の児童・生徒に、栄養バランスにすぐれた安心・安全な給食を提供するとともに、食を通じて好ましい人間関係の育成を図り、日常生活における望ましい食習慣や態度を身につけるため学校給食を通じた食育推進を図ることを目的としています。また、市内4調理場の運営・施設の維持管理を行います。



## 2 学校給食助成事業

7, 827万円

保護者の学校給食費の負担軽減を図ることにより子育て支援を拡充し、子どもが健やかに成長できる社会を実現することを目的に「学校給食費負担軽減補助金」を交付しています。本年度は、小学校児童月額1,400円から2,900円, 中学校生徒月額1,600円から3,300円に増額しています。また、曾於市産の食材を購入することを目的として食材購入補助を行います。



## 3 学校給食センター施設整備事業

11億3,091万円

学校給食の運営方法の改善, 安全面・衛生面の向上, 減少する児童生徒への対応, 施設の維持管理費の低減, 物資(食材)の安全確保, 食育のさらなる充実, 学校間での公平性の確保等, 山積している課題に早急かつ一体的に対応するため, 現在の4学校給食施設を1つに統合した曾於市学校給食センターを整備することを目的として実施するものです。



給食センターイメージ図



## 1 そおっ子の学力向上プラン

608万円

児童生徒の学力を正確に把握し、実態に応じた効果的な指導法を研究するために、各種学力検査の実施や研究公開の補助を行っています。また、児童生徒の学習意欲を高めるために、英検・漢検などの各種検定料の補助を行います。

## 2 学校教育ICT支援員派遣事業

436万円

曾於市内各小・中学校の全教室に配置している電子黒板等のICT機器の活用力を高めるためにICT支援員を派遣します。各学校における学習・技術支援、教材作成・提供、研究公開や校内研修の支援、市教育委員会主催のICT研修会などを行います。

また、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末の活用推進のための業務や、新学習指導要領により小中学校で必修化された「プログラミング教育」を含めた、学校におけるICT教育の推進のための業務を行います。



「プログラミング教育」授業公開

## 3 学校活動支援員配置事業

5,863万円



学校活動支援員による支援

通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒をはじめ、児童生徒の実態に応じた特別支援教育支援や学習支援を行うために学校活動支援員を配置します。

要支援児に寄り添い、日常生活の介助、健康・安全の確保、学習活動上の支援などをすることで、学力の向上や共感する心、自律する力を育て、きめ細かい支援の充実を図ります。

## 4 ALT語学指導事業

1,792万円

現在、小学校5・6年生で外国語、小学校3・4年生で外国語活動が実施されています。その授業と中学校での授業をより充実させるため、本年度は、ALT（外国語指導助手）4名と日本人外国語指導助手2名を配置します。

また、ALT等を小・中学校に配置することにより、国際理解教育を活性化させ、国際親善や相互理解を深めさせることにより「国際性豊かな人材の育成」を図ります。



## 5 スクールカウンセラー設置事業

130万円

児童生徒、保護者の悩み事に対しカウンセリングを行うスクールカウンセラーを配置します。また教師に対しても、児童生徒とのかかわりに関する悩み事について心理面でのアドバイスをすることで、困り事を持つ児童生徒が相談しやすい環境づくりを目指します。

不登校やいじめなどの早期発見、早期解決を目指すとともに、様々な問題行動等の未然防止や早期対応、心のケアを図ります。

## 6 スクールソーシャルワーカー活用事業

415万円

近年、家庭や経済的な問題で、いじめや不登校など生徒指導上の課題を抱えていたり、安定した生活ができなかったりする児童生徒や家庭が増えつつあります。それらに対して、社会福祉的な観点から解決を図るために、社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置し、学校・福祉機関との連携を推進し、教育相談体制の整備・充実を図ります。



## 7 適応指導教室指導員設置事業

462万円

心理的・情緒的な理由などから登校できない、又は不登校傾向がみられる児童生徒の学校復帰を目的に適応指導教室（ふれあい教室）を設置します。

適応指導教室では、指導員を中心に、学校と連携して、基本的な生活習慣の改善や豊かな情操、社会性の育成等を行い、学校への早期復帰を図ります。

また、指導員は教育相談コーディネーターを兼務し、スクールソーシャルワーカーや相談員の紹介、保護者の電話相談にも対応しています。



## 8 学校健診事業

2,187万円

市内小・中学校の児童生徒の健康増進を図り、健やかな育成を支えるため、内科検診や眼科検診、耳鼻科検診、歯科検診等の各種健康診断を実施します。

また、小・中学校職員に自己の体調管理や病気等の早期発見をしてもらうために、特定健診や胃がん検診、胸部レントゲン検診、ストレスチェック等を実施します。

## 9 曾於市教育センター運営事業

340万円

曾於市の教育施策の方向性を実現するため、各学校及び関係機関と連携し、教育に関する事項について、情報や資料の収集・調査研究を行い、推進及び普及に繋がります。

また、教育施策や児童生徒に関する様々な取り組みを連携させ、支援体制の強化・教職員の資質の向上・ICTの活用・人材育成を図り、授業改善・学力向上・豊かな心の育成を目指します。

大隅中学校 公開授業



## 【社会教育係】

<b>1 高齢者学級</b>	<b>25万円</b>
<p>高齢者にまつわる様々なテーマ（健康・介護福祉・交通安全・防犯・研修視察等）を学習するとともに、親睦を深めながら仲間づくりと生きがいを高めることを目的に開催します。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康，福祉，介護，防災・安全教育研修</li> <li>・料理講習会の開催，施設研修等の実施</li> </ul>	
<b>2 はたちの集い</b>	<b>82万円</b>
<p>未来を担う20歳の若者たちの門出を祝うとともに、家族や周りの方々への感謝の気持ちや郷土を愛する心を養い、社会人としての自覚を促すことを目的に開催します。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・式典及び企画事業</li> </ul>	
<b>3 子どもフェスタ</b>	<b>16万円</b>
<p>教育委員会と青少年指導員会・子ども会育成連絡協議会が共催し、市内の小・中学校の代表が日常生活の中で感じたことや思っていることを発表する「少年の主張大会」、様々な活動を体験できる「わくわく体験コーナー」などを開催し健全な青少年の育成を図ります。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小，中学生による「少年の主張大会」</li> <li>・各青少年事業参加者による体験発表</li> <li>・ブースによるわくわく体験</li> </ul>	
<b>4 放課後子ども教室</b>	<b>89万円</b>
<p>安心・安全な子どもの居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施します。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習やスポーツ</li> <li>・文化活動の支援</li> <li>・地域住民との交流活動</li> </ul>	
<b>5 曾於市地域学校協働活動</b>	<b>30万円</b>
<p>地域の高齢者，保護者，PTA，民間企業等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して地域と学校が相互に連携・協働していく活動を行います。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアによる学習支援等</li> <li>・子どもたちの地域行事への参加</li> <li>・コーディネーター研修会の開催</li> </ul>	
<b>6 青少年リーダー研修事業</b>	<b>113万円</b>
<p>日常の家庭や学校生活，地域活動では得ることのできない体験をさせることにより、広い視野をもち、心身ともにたくましく思いやりのある青少年の育成を目的として実施します。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊研修（屋久島・霧島）</li> <li>・産業体験，文化体験</li> <li>・ボランティア活動</li> </ul>	
<b>7 青少年国内交流事業</b>	<b>92万円</b>
<p>今年度より小中高生を対象に青少年交流事業を行います。初年度となる今年は、山形県鶴岡市へ赴き、自然体験や史跡・文化施設等の参観により、広い視野を持った、心身ともにたくましい青少年の育成を目的として実施します。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地青少年との交流</li> <li>・体験学習や史跡巡り</li> <li>・文化施設等の参観による学習</li> </ul>	



## 8 青少年国際交流事業

331万円

高校生を海外に派遣し、異言語・異文化・異習慣に触れながら識見を広め、国際社会に対応できる豊かな国際感覚を備えた青少年の育成を目的に実施します。また、中学生を対象に1泊2日のイングリッシュキャンプを行い、英語力の向上を図り、国際性や自己表現力の醸成を促すことを目的に実施し、海外派遣研修につなげていきます。

- 【主な事業内容】
- ・ホームステイ
  - ・イングリッシュキャンプ

## 9 社会教育団体の育成及び運営補助

257万円

社会教育各種団体（子ども会・青年団・女性団体・青少年育成市民会議）に補助金を交付し、活動を支援します。

- 【主な事業内容】
- ・市女性大会
  - ・青少年の健全育成事業等

## 10 社会教育施設整備

1億4,078万円

社会教育施設整備として諏訪地区研修センターを改築し、地区公民館活動の新たな拠点として諏訪地区公民館を建設します。

- 【主な事業内容】
- ・諏訪地区研修センター一部解体および諏訪地区公民館の建設

## 11 校区公民館活動補助

1,170万円

校区公民館の活性化を図り、明るく住みよい地域づくりを推進することを目的に運営費と「曾於元気だそお」ふるさと事業補助金を交付します。

- 【主な事業内容】
- ・地域づくりのための各種事業



青少年リーダー研修



子どもフェスタ



女性大会



はたちの集い



高齢者学級



校区公民館活動

## 【生涯学習係】

### 1 生涯学習の推進

自らが学び、自己を高め、さらに学んだ成果を社会で活かす「生涯学習社会」を推進する経費です。市民の学習意欲に応えるため、関係機関と連携して専門的な講座や趣味的な講座を開設します。

#### (1) 曾於市総合大学

1,302万円

令和5年度は教養学部，健康学部，芸術学部の3学部89講座を開設します。

#### (2) 曾於市まちづくり行政情報出前講座

5万円

講座メニューの中から，市民の皆様のリクエストに応じて，市役所や行政機関等の担当職員が講師となって開設する講座です。

【主な講座内容】 ・消費生活講座  
・家庭・地域における防災講座  
・絵本読み聞かせ講座 など33講座

#### (3) 生涯学習まちづくり推進事業

108万円

各校区地区公民館での生涯学習によるまちづくりを推進するため，生涯学習の観点に立った活性化事業を推進します。総合的な生涯学習推進大会やまちづくりを学ぶ講演会，健康や環境，芸術等に関する講座の開設など校区地区公民館が自ら特色を生かして実施しています。



初めての吹奏楽講座



そお子ども太鼓講座

### 文化施設の管理運営費

#### (1) 文化施設管理費

1億445万円

大隅文化会館，末吉総合センター，財部きらめきセンターの維持管理等に要する経費です。

#### (2) 文化振興事業費

4,613万円

曾於市の文化を振興する事業に関する経費です。主なものは末吉総合センター及び大隅文化会館，財部きらめきセンターで実施する自主文化事業に関する経費や吉井淳二記念大賞展の開催経費，曾於市文化協会の発展振興を支える経費です。



吉井淳二記念大賞展



自主文化事業



### 3 市立図書館及び郷土館管理運営費

曾於市立図書館、大隅郷土館及び財部郷土館の管理運営を充実し、市民の読書活動や学習活動を推進しています。

#### (1) 図書館指定管理事業

6,217万円

図書館の管理運営を指定管理者に委託し、市民の読書活動や学習活動を推進しています。

##### ① 図書館充実事業

図書購入は、年間に約6,000冊前後の図書を購入します。現在、蔵書数も本館・大隅分館・財部分館合わせて20万冊を超え、充実した図書館になっています。

##### ② 移動図書館車巡回事業

2台の移動図書館車が、曾於市全域を対象に図書館が遠くても本の貸出や返却ができるサービスです。(市内42ステーション)

##### ③ 読書感想文コンクール事業

読書推進の一環として、曾於市内小中学校の児童生徒による読書感想文のコンクールを実施します。

##### ④ 図書館まつり

図書館の利用促進を目的とした図書館独自のイベントです。そのほか、乳児とお母さんを対象にした「おひざで読んで」を月1回図書館本館で実施しています。

##### ⑤ ミニリサイクルコーナー

本の再利用、本の大切さ及び図書館の利用促進を目的として、図書館本館の玄関にコーナーを設置しています。

#### (2) 図書館ボランティアの育成

20万円

曾於市立図書館(末吉)では「お話し教室ちゃいはな」「図書館ボランティアトトロ」、財部分館では「祝子おはなし会」、大隅では「つくしんぼ文庫」の図書館ボランティアグループが活動しています。

#### (3) はじめての絵本事業

15万円

絵本を楽しむ体験を通じ、子どもと保護者が一緒に心ふれあう時間を持つきっかけをつくります。3歳到達時に絵本を贈呈します。

#### (4) 財部郷土館移転解体事業

2,176万円

財部支所庁舎整備事業に基づき、財部郷土館の移転・解体を行います。



犬と犬と犬と



しめ縄づくり



クリスマスお話し会



マインクラフトでSDGs



図書館寄席

## 【文化財係】

### 1 文化財の保護・活用

#### (1) 文化財保護審議会の開催

26万円

文化財の保存や指定、活用の方策等について審議します。

#### (2) 文化財整備・調査・看板設置事業

471万円

文化財の調査や草払い等整備を行うとともに、文化財を分かりやすく説明する看板を計画的に設置します。

#### (3) 民俗芸能団体等補助事業

252万円

県指定文化財・市指定文化財等の保存会に活動の助成を行います。

#### (4) 市内文化財パンフレット作成

47万円

指定文化財等を紹介するパンフレットを作成し、市民等への公開や活用を図ります。

#### (5) 市史編さん準備

16万円

曾於市史を編さんするための準備を行います。

#### (6) 郷土資料館開設準備

912万円

旧3町の郷土資料を集約し、新たな施設で展示・保管するための準備を行います。

### 2 埋蔵文化財の発掘調査と保護

#### (1) 埋蔵文化財センター管理費

208万円

埋蔵文化財発掘調査出土遺物の整理作業を行い、調査研究の成果や出土遺物を公開することにより、市民に郷土の歴史を伝え、文化遺産に対する理解を深めます。

#### (2) 市内遺跡群緊急発掘調査

139万円

開発行為に伴う緊急を要する埋蔵文化財の発掘調査を行い、記録し公表します。

#### (3) 市内遺跡群発掘調査整理作業及び報告書作成

416万円

市内遺跡群の発掘調査で出土した遺物の整理及び報告書を作成する費用です。今年度は、中岳洞穴の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行します。



戦跡巡り（持留橋）



戦跡巡り（芙蓉之塔）



戦跡巡り  
(埋蔵文化財センター内)



弥五郎どんの浜下り  
(国選択)

## 【生涯スポーツ係】

### 1 スポーツ活動の推進

#### (1) 社会体育行事の開催

297万円

- ①カヌー教室〔6～7月〕  
⇒講師を派遣して各小学校のプールで行ないます。
- ②県民体育大会曾於地区大会の後援〔7月〕
- ③カヌー大会〔7月〕  
⇒カヌースプリント競技とドラゴンボート競争の部門を実施し、多くの小学生・一般の参加があります。
- ④悠久の森ランニング大会〔8月〕  
⇒財部の大川原峡キャンプ場周辺で行われるランニング大会です。市内外各地から多くのランナーの参加があります。
- ⑤北別府学野球フェスタ〔9月〕  
⇒末吉出身の北別府学さんをはじめ元プロ野球選手を講師に招き投手、野手別に小・中学生の指導を行います。
- ⑥そお市民体育祭 in たからべ〔10月〕  
⇒市民が誰でも参加できる体育祭です。財部城山総合運動公園陸上競技場で行われます。
- ⑦末吉豊祭武道大会〔11月〕  
⇒末吉総合体育館を中心に空手・柔道・剣道・弓道・四半的・ゲートボールなどが行われます。
- ⑧健康づくり駅伝大会〔1月〕  
⇒小学生・中高生・一般の部に分かれており、毎年たくさんのチームが出場して健脚を競います。
- ⑨県下一周駅伝・女子駅伝大会の後援〔1・2月〕

#### (2) スポーツ推進委員会・スポーツ推進審議会の運営

410万円

スポーツ推進委員会・スポーツ推進審議会を開催し、社会体育行事の推進及び軽スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図ります。また、社会教育施設・社会体育施設の今後の整備等の在り方について、検討委員会を設置し、各施設の見直し等を図ります。

#### (3) 体育団体の育成や各大会の助成

900万円

- ・体育協会運営補助
- ・スポーツ少年団運営補助
- ・県体曾於地区大会出場補助
- ・全国大会等出場補助
- ・豊祭武道大会運営補助
- ・そお市民体育祭 in たからべ運営補助
- ・県スポーツ少年団交歓大会出場補助
- ・悠久の森ランニング大会運営補助

#### (4) かごしま国体開催事業

417万円

「燃ゆる感動かごしま国体」の公開競技「武術太極拳」が9月に開催されることに伴い、競技団体等と連携して、大会運営の支援や広報等を行います。

### 2 スポーツ活動の環境整備の推進

#### (1) 学校施設開放事業

93万円

市内の小学校18校、中学校3校、計21校の学校体育施設を開放し、市内の各地域スポーツの振興を図ります。

#### (2) 末吉地区運動施設管理費

2,483万円

末吉総合体育館、栄楽公園、弓道場などの維持管理のための費用です。ニュースポーツ用具も各種貸し出しをしています。

#### (3) 市民プール施設管理費

3,659万円

温水プールの維持管理のための費用です。水泳教室・ウォーキング等、誰でも気軽に利用出来る施設です。



(4) 財部地区運動施設管理費

1,901万円

野球場・陸上競技場・体育館・城山公園の夜間照明施設・農業者トレーニングセンターの維持管理のための費用です。

(5) 大隅地区運動施設管理費

2,067万円

体育館・武道館・陸上競技場・野球場・テニスコート・研修館等の維持管理のための費用です。

(6) 新地公園グラウンド・ゴルフ場管理費

839万円

グラウンド・ゴルフ場の維持管理のための費用です。3コースあり、日本グラウンド・ゴルフ協会の公認コースです。



カヌー大会



国体プレ大会  
(武術太極拳)



野球フェスタ



健康づくり駅伝大会



豊祭武道大会



# 曾於市民歌

作詞 橋本絹代  
作曲 鎌田範政

力強く ♩ = 120位

1. た か ち ほ み ね の め ぐ 一 み う 一 け き こ  
2. ヤ ゴ ロ ウ ド ン ノ ア ユ ム マ 一 チ シ ン  
3. ひ と の ぬ く も り や さ し マ 一 に あ

5  
え る い の ち め ぶ 一 お と お お  
リ ヲ ク フ カ ク ソ ラ ア オ ク チ ク い  
た な れ き し き ざ む 一 ま 一 ち ち お

9  
す み の ち 一 の ふ る 一 さ と 二 つ な  
サ ノ か ミ 一 チ 一 イ た 一 す 一 シ ン に ニ ミ ラ  
も わ か き 一 も 一 た す 一 け あ い い く

13  
い だ て か 一 ら つ く ら れ る か  
イ タ ク シ 一 テ ス コ ミ ャ カ ク に ハ  
す え ま で 一 も す こ や か に の

17  
が や く わ れ ら あ 一 あ そ お し  
グ ヲ ム ク わ れ ら ア 一 ア ソ オ シ  
び ゆ わ 一 ら あ 一 そ お シ  
れ ら ら あ 一 あ そ お シ  
わ 一 ら あ 一 そ お シ  
れ ら ら あ 一 あ そ お シ

三 二 一

曾於市民歌

高千穂峰の 恵みうけ  
聞こえる命 芽吹く音  
大隅の地の ふるさとに  
つないだ手から つくられる  
輝くわれら ああ曾於市

弥五郎どんの 歩むまち  
新緑深く 空青く  
畜産の道 いっしんに  
未来たくして すすみゆく  
育むわれら ああ曾於市

人のぬくもり 優しさに  
新たな歴史 刻むまち  
老いも若きも 助け合い  
いく末までも 健やかに  
伸びゆくわれら ああ曾於市

作詞 橋本絹代  
作曲 鎌田範政

令和5年4月発行

企画・編集 鹿児島県 曾於市役所 財政課 財政係

〒899-8692

鹿児島県曾於市末吉町二之方 1980 番地

TEL 0986-76-8803 (直通)

0986-76-1111 (代表)

FAX 0986-76-8821

e-mail zaisei@city.soo.lg.jp

URL <http://www.city.soo.kagoshima.jp>



# 財部地区



市道整備事業 正部・十文字線



南九州畜産獣医学拠点  
(SKLV)

# 末吉地区



市役所本庁舎



市道整備事業 麓・橋野線

# 大隅地区



市道整備事業 河原・飛佐線



消防車両購入事業  
麓分団消防ポンプ自動車

